BUFFALO

SecureLock Mobile2

ソフトウェアマニュアル

目次

览要	
ご注意	2
使い方	3
SecureLock Mobile2をインストールする	3
起動する	3
ファイルを暗号化する	4
暗号化したファイルを復号する	7
設定を変更する	9
SecureLock Mobile2を削除する	9

概要

SecureLock Mobile2は、ファイルの暗号化・復号を簡単に行えるソフトウェアです。暗号化するとき、任意のパスワードまたはパターンを登録します。復号には、登録したパスワードまたはパターンの入力が必要になるため、第三者による閲覧を防止できます。

SecureLock Mobile2は、バッファロー製外付けUSBドライブ内にインストールして起動します。そのため、出張先やお友達のパソコンなどでも、パソコンにインストールせずに使用できます。

メモ:

- 暗号化方式はAES256です。
- 対応OSは、当社ホームページ (buffalo.jp) からご確認ください。 お使いの製品の情報ページにある「仕様」をご覧ください。
- タブレットの場合は、「クリック」を「タップ」に読み替えてください。

ご注意

- 登録したパスワードおよびパターンは厳重に管理してください。登録したパスワードおよびパターンが第三者に知られた場合は、暗号化したデータを復号される恐れがあります。
- 正しく認証を行えなかったことにより、暗号化したファイルの閲覧が不可能になったり、データの削除が必要となった場合、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

使い方

SecureLock Mobile2をインストールする

インストール手順は次のとおりです。

SecureLock Mobile2は、ドライブ内にインストールして使用します。

- 1 ドライブをパソコンに接続します。
- **2** 下記のホームページからソフトウェアをダウンロードします。 http://d.buffalo.jp/securelockmobile2/
- **3** ダウンロードした「SecureLockMobile2-XXX.exe」() を実行し、画面の指示に従って操作してください。ドライブ内にSecureLock Mobile2がインストールされます。
 ※「XXX」はバージョン番号です。

以上で完了です。

起動する

以下の手順でSecureLock Mobile2を起動します。

- **1** SecureLock Mobile2をインストールしたドライブをパソコンに接続します。
- ${f 2}$ エクスプローラーの「 ${f PC}$ (コンピューター)」画面に表示された ${f USB}$ ドライブをダブルクリックします。



3 USBドライブ内の「SecureLockMobile2.exe」(○)をダブルクリックします。



以上で、SecureLock Mobile2が起動しました。

ファイルを暗号化する

以下の手順でファイルを暗号化します。暗号化したファイルは、ドライブ内に保存されます。

- **1**「起動する」の手順で、SecureLock Mobile2を起動してください。
- **2** 暗号化するファイルを「パスワード方式」または「パターン方式」にドラッグ&ドロップします。 パスワード方式:16文字までの半角英数字記号を入力して暗号化します。 パターン方式:カーソルで(タブレットの場合は指で)パターンを描いて暗号化します。

メモ:

- 複数のファイルを一度にドラッグ&ドロップすることでも、暗号化できます。一度に暗号化できるファイルの上限は10,000個です。
- フォルダーをドラッグ&ドロップすると、フォルダー内のファイルをまとめて暗号化できます。
- 暗号化したファイルには復号に必要な情報が付け加えられるため、元ファイルのサイズより大きくなります。暗号化したファイルのサイズがドライブの空き容量より大きいと暗号化できません。ドラッグ&ドロップ時に「保存先の空き容量が足りない」旨のメッセージが表示された場合は、ドライブの空き容量を増やしてから、もう一度暗号化してください。

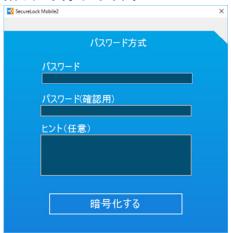


3 暗号化で使用するパスワードまたはパターンを登録します。

パスワードを登録する場合

パスワードを入力し、[暗号化する] をクリックしてください。ヒントを入力すると、パスワード認証画面にヒントが表示されます。(ヒントを入力しなくてもパスワードを設定できます。)

メモ: パスワードに使用できる文字数は、1~16文字(半角英数記号だけ)です。ヒントに使用できる文字数は、64文字までです。



パターンを登録する場合

マウスの左クリックを押しながら、カーソルで点をなぞり、パターンを入力します。入力したら、[暗号化する]をクリックしてください。

メモ:

- ・ 点は2箇所以上選択してください。点は重複して選択することはできません。
- 入力した内容をクリアしたいときは、点以外の場所をクリックしてください。



4 暗号化が完了すると、処理が完了した旨のメッセージが表示されます。

暗号化したファイルが、USBドライブ内にある「SecureLockMobile2」フォルダー内に保存されます。フォルダーを開く場合は、[保存先を開く]をクリックしてください。画面を閉じる場合は、[OK]をクリックします。

暗号化したファイルの名前は、「(暗号化する前のファイルの名前.拡張子).bufenc」です。暗号化したファイルは、「暗号化したファイルを復号する」の手順で復号してください。

メモ:

- 暗号化したファイル、およびファイル名の拡張子部分「.bufenc」は編集しないでください。正しく復号できなくなります。
- 暗号化の処理ができなかった場合は、画面に処理できなかったファイルの名前と、理由が表示されます。



以上で完了です。

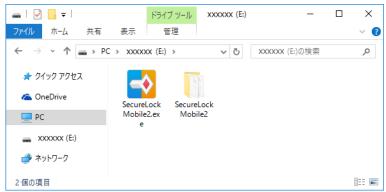
メモ: ドライブ内「SecureLockMobile2.exe」(**◇**) のアイコンにファイルやフォルダーをドラッグ&ドロップすることでも、暗号化することができます。

ドラッグ&ドロップすると、手順3の「パスワードを登録する場合」の画面が表示されます。以降は上記手順に従って操作してください。(この方法では、パターン方式は使えません。)

暗号化したファイルを復号する

以下の手順で暗号化したファイルを復号します。復号したファイルは、ドライブ内に保存されます。

- 1「起動する」の手順で、SecureLock Mobile2を起動してください。
- **2** USBドライブ内にある「SecureLockMobile2」フォルダーを開きます。 「SecureLockMobile2」フォルダー内に暗号化したファイルが保存されています。



3 復号する暗号化ファイル「(暗号化する前のファイルの名前.拡張子).bufenc」をSecureLock Mobile2の画面上にドラッグ&ドロップしてください。

メモ:

- 複数の暗号化したファイルを一度にドラッグ&ドロップし、復号することもできます。一度に復号できるファイルの上限は10,000個です。
- フォルダーをドラッグ&ドロップすると、フォルダー内の暗号化したファイルをまとめて復号することができます。

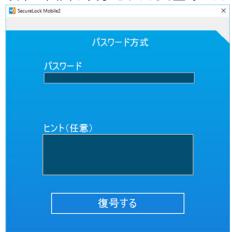


4 パスワードまたはパターンの入力画面が表示されます。

メモ: 入力を5回連続で間違えると、手順3の画面に戻ります。

パスワードを登録している場合

以下の画面が表示されたら、登録したパスワードを入力し、[復号する]をクリックしてください。



パターンを登録している場合

以下の画面が表示されたら、カーソルで点をなぞり、登録したパターンを入力します。 正しいパターンを入力すると自動的に復号の処理が始まります。



5 復号が完了すると、処理が完了した旨のメッセージが表示されます。

復号したファイルが、USBドライブ内にある「SecureLockMobile2」フォルダー内に保存されます。 フォルダーを開く場合は、[保存先を開く]をクリックしてください。画面を閉じる場合は、[OK]をクリッ クします。

復号したファイルの名前は、「復号する前のファイルの名前.拡張子」です。

メモ: 復号の処理ができなかった場合は、画面に処理できなかったファイルの名前と、理由が表示されます。



以上で完了です。

メモ: ドライブ内「SecureLockMobile2.exe」(< ♪) のアイコンにファイルやフォルダーをドラッグ&ドロップすることでも、復号することができます。

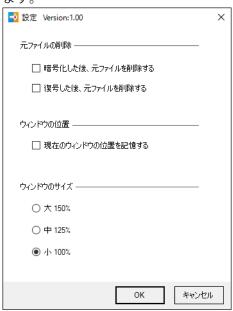
ドラッグ&ドロップすると、手順4の画面が表示されます。以降は上記手順に従って操作してください。

設定を変更する

SecureLock Mobile2の設定画面から以下の設定を行うことができます。

設定画面は、「起動する」の手順でSecureLock Mobile2を起動してから、画面右下の 🍪 をクリックして表示してください。設定が完了したら、[OK]をクリックしてください。

メモ: 設定を行うと、ドライブ内に「SecureLockMobile2.xml」(例: 🔮) が作成されます。「SecureLockMobile2.xml」は編集しないでください。設定が正しく反映されません。削除してしまった場合、設定は初期状態に戻ります。



表示	内容
元ファイルの削除	暗号化または復号する前の元ファイルを削除するか設定します。
ウィンドウの位置	SecureLock Mobile2を終了したときの位置を記憶し、次回起動したときに同じ位置に表示します。 メモ: 画面の外にウィンドウの位置を記憶しても、ウィンドウは画面内に表示されます。
ウィンドウのサイズ	SecureLock Mobile2のウィンドウのサイズを設定します。

SecureLock Mobile2を削除する

SecureLock Mobile2を削除(アンインストール) するときは、ドライブ内の「SecureLockMobile2.exe」(♪) を削除してください。ドライブ内に「SecureLockMobile2.xml」(例: ***) がある場合は、このファイルも削除してください。